

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年 5月24日（金）

2 確認箇所

- ・ 3号機タービン建屋逆洗弁ピット周り（3号機タービン建屋東側）
- ・ 2、3号機タービン建屋大物搬入口前

3 確認項目

- (1) 3号機タービン建屋逆洗弁ピット周りヤード整備工事の進捗状況
- (2) 2、3号機タービン建屋大物搬入口シャッター設置工事の進捗状況

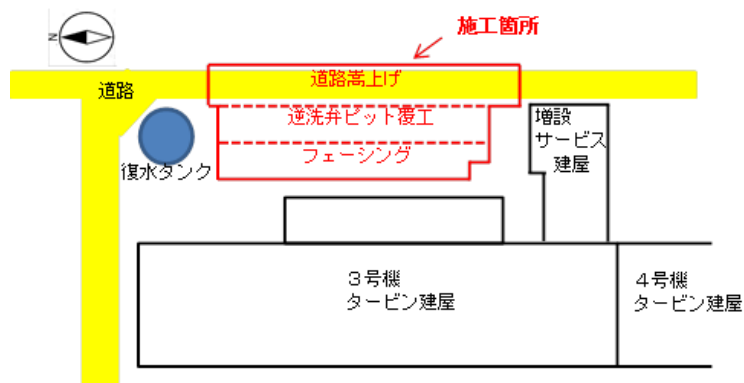
4 確認結果の概要

- (1) 3号機タービン建屋逆洗弁ピット周りヤード整備工事の進捗状況について

3号機タービン建屋東側の逆洗弁ピット周りにおいて、放射線量率の低減を図るとともに、3号機タービン建屋屋根面対策工事のためのクレーンヤードを整備する工事（逆洗弁ピットの覆工、前面道路の嵩上げ及びアスファルト舗装）が昨年11月から行われていることから進捗状況を確認した。（図1）

（前回確認：平成31年4月8日）

- ・ 前回確認時は6槽ある逆洗弁ピット全部へのコンクリート打設が終了し、砕石による埋め戻し工事が行われていたが、今回確認時は敷き詰めた砕石の転圧作業が実施されていた。（写真1）
- ・ 砕石による埋め戻し工事が行われた箇所に雨水排水柵及び雨水排水管を敷設する工事が行われていた。（写真2）
- ・ 作業エリア北側には被ばく低減対策としてコンクリート製の構造物を用いた低線量率エリアが設置されていた。また、当該構造物内には椅子とスポットクーラーが設置されており、熱中症対策も実施されていた。（写真3）



（図1） 3号機タービン建屋逆洗弁ピット周りの概略図



(写真1) 逆洗弁ピット覆工の状況(北側から撮影)(左側：前回、右側：今回)



(写真2)



(写真3)

(2) 2、3号機タービン建屋大物搬入口シャッター設置工事の進捗状況について

2、3号機タービン建屋大物搬入口では海風による建屋内機器の塩害を防止するためのシャッター設置工事が実施されていることから、進捗状況を確認した。

- ・ 2、3号機ともにタービン建屋大物搬入口にはシャッター設置工事用の足場が組み立てられており、両号機ともにシャッター用の枠組が取り付けられている段階であった。
- ・ 現場確認時は3号機タービン建屋大物搬入口前で作業が行われており、作業員は被ばく低減用のタングステンベストを着用し、適切に被ばく低減を図っていた。

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。